

全日本大学バスケットボール連盟

第 47 回李相佰盃日・韓大学代表バスケットボール競技大会における取材・撮影要項

一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟

1. はじめに

本要項は、これまでの本連盟の対応を明文化したものであり、スポーツ報道を目的とした取材・撮影を阻害するものではありません。これまで通り、報道に携わる関係各社の記者、カメラマン、関係者の方に対して、競技における資料、そして取材・撮影の機会と場所を可能な限り提供し、快適に取材業務を遂行して頂くための計画、準備、援助を行い、十分な配慮を払います。

しかし、近年ネットオークション等で、選手の肖像権、パブリシティ権を無視して、商業活動をしているものが多発しています。盗撮などの悪質な犯罪行為や、個人でブログやホームページを開設し、選手の肖像権や一般観客のプライバシーの侵害による問題や苦情も後を絶ちません。また、チーム関係者と称して取材活動をする、試合観戦を主目的として大学関係者による疑似取材活動により不正入場するなどのケースも発生しています。さらには、保護者や一般のお客様の中にも無断でチームや個人の情報や写真・動画を SNS 上に拡散し、チームや個人に不利益をもたらすケースも発生しています。

大会に参加する全ての構成員が、お互いに安心して安全に活動することができるように健全な取材活動と適切な撮影行動をお願い致します。

なお、本要項では取材や撮影の目的によって、対象者を次の4つに区分します。

- ① スポーツ報道を目的とする者（以下、報道関係者とする）
- ③ 保護者等チームの活躍を映像に残し個人で鑑賞することを目的とする者（以下、チーム券購入者とする）
- ④ バスケットボールファンとしてスポーツ観戦を目的とする者（以下、一般客とする）

※それぞれの目的に沿って事前申請の有無、活動エリア、ルール等が異なりますので、ご注意ください。

2. 基本ルールと違反行為に対する対応

(1) 基本ルール

- ① 会場が定めるルール（特に立入禁止や土足禁止等）に従うこと
- ② 対象者に応じて本連盟が定めるルールに従うこと
- ③ 公序良俗に反する行為を行わないこと

(2) 撮影や撮影物に関するルール

- ① 定められたエリア以外での撮影は禁止します。
(特に、他のお客様の観戦の妨げとなる場所、選手更衣室、役員・審判控え室およびコートまでの移動通路等では、記念撮影等であっても禁止です)
- ② フラッシュを用いた撮影は禁止します。
- ③ SNS (X、Facebook、Instagram) 等でのライブ配信は禁止します。
- ④ 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに公序良俗に反する映像や許可された使用目的以外の映像がある場合は、その場で映像の消去を要求したり、フィルム (メディア) を本連盟で預かり、内容確認後、対応を協議したりします。

(3) 違反行為に対する対応

ルールに従わなかったり、試合進行の妨げになったり、他の構成員の迷惑となるような行為を行った場合 (疑いを含む) は、次のように対応致します。

- ① 大会役員 (学生) が注意します。
- ② 再度の注意にも従わない場合は、会場責任者 (理事) の判断に基づき退場していただきます。その際、入場料等の返金には応じません。
- ③ 悪質な場合や上記②をくり返す場合は、取材・撮影許可を取り消し、今後、当連盟主催大会での取材・撮影をお断り致します。
- ④ 取材、撮影の際、ボールあるいは選手との接触など、不慮の事故が発生した場合は、怪我に対する応急処置は行いますが、カメラの破損などの物品損害、人的被害等についての補償には、選手・チーム・本連盟、審判のいずれも応じません。

3. 報道関係者の取材・撮影について

(1) 目的

「スポーツ報道」を目的とした取材・撮影についてのみ、受け付けます。それ以外の目的で取材や撮影には一切応じません。

(2) 取材申請ができる者

取材申請が出来るのは、次の方です。

- ① 運動記者クラブに所属する記者
- ② ニュース番組、スポーツ専門誌の社員
- ③ 雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者
- ④ 本連盟加盟大学に所属する「大学新聞」や「大学 WEB」に記事を掲載する目的の記者 (同一団体名での申請者数 5 人 (記者とカメラマンの合算) を上限とし、当日申請については事前申請者が 5 人に達してない場合でも、当日申請は一切受け付けないこととする。)

(3) 撮影申請ができる者

撮影申請が出来るのは、次の方です。

- ① 運動記者クラブに所属する記者及び写真記者協会に所属するカメラマン
 - ② ニュース番組、スポーツ専門誌の社員又は専属のカメラマン
 - ③ 本連盟加盟大学に所属する「大学新聞」や「大学 WEB」の写真を掲載する目的で撮影するカメラマン（同一団体名での申請者数5人(記者とカメラマンの合算)を上限とし、当日申請については事前申請者が5人に達していない場合でも、当日申請は一切受け付けないこととする）。
 - ④ 出場するチームが当該試合より事前に本連盟に申請書を提出し、本連盟が受理したカメラマン（但し、当該試合以外の試合を会場フロアレベルで撮影することは出来ない）
 - ⑤ 本連盟の広報活動・プログラム作成等のために本連盟が依頼したカメラマン
- ※ インターネットメディア(携帯サイトを含む)単体での取材・撮影申請は原則として受け付けません。

(4) 申請先および申請方法

- ① 申請は、大会初日の前日から1週間前の18時まで
 - ② 本連盟 HP に掲載されている「取材撮影申請用 Google フォーム」に必要事項を記入してください。
- ※申請が期限内に出せない場合は受け付けることが出来ませんので、ご了承下さい。
- ③ 必要事項に不備・不足がある場合には、再申請をお願いしたり、取材をお断りしたりすることがあります。また、会場に応じて、取材・撮影内容の確認、取材・撮影者の人数調整をお願いすることがある旨、予めご了承下さい。
 - ④ 原則として事前申請のない報道関係者には当日申請を許可致しません。何らかの理由により、所定の申請が出来なかった方で、新聞などニュースメディアの関係者であることが確認された場合に限り、例外的に現場で許可を与えることがあります。

(5) 取材・撮影時の注意

- ① カメラ・ビデオ撮影をする方は、報道受付にて「シール」を受け取り、撮影する際は必ず貼付し、指定の場所にて撮影を行って下さい。
- ② 大会期間中、監督や選手へのインタビュー・取材を行う際は、学生委員を介して下さい。チーム関係者への直接交渉は控えて下さい。
- ③ 観客席など、取材・撮影エリア外での取材・撮影はできません。また、観客の視野を妨げる位置での取材・撮影は出来ません。

(6) 公開

- ① 映像の SNS (X、Facebook、Instagram 等)、HP 等の掲載は1試合につき原則3分以内とします。同試合を複数回に分けて投稿する際も、動画掲載時間は全ての投稿を合わせ3分以内とします。
- ② 取材の結果や映像等を、申請書に記載した媒体以外への掲載を禁止します。報道以外の目的や個人ホームページ、ブログ等に2次利用しないようにお願いします。2次利用が発覚した場合、直ちに削除して頂きます。

4. チームスタッフの撮影について

各大学によるスカウティングを目的とした撮影については、禁止と致します。

5. 保護者の撮影について

(1) 目的

保護者による当該試合の、鑑賞目的のスマートフォンでの静止画および15秒以内の動画、一眼レフカメラでの静止画およびビデオカメラによる動画の撮影については、これを認めません。ただし、一眼レフカメラでの静止画およびビデオカメラによる動画の撮影には申請が必要です。

(2) 高画素カメラによる撮影

- ① 高画素カメラによる写真撮影を希望される方は、事前に Google フォームにて必要事項の記入をお願い致します。当日、「報道受付」で「保護者 AD カード」を受け取ってください。
- ② 当日申請も可能と致します。必ず、会場入り口付近の「報道受付」で所定の手続きを行ってください。
- ③ 「保護者 AD カード」所有者は全席でのみ撮影可能です。その他の場所での撮影はご遠慮下さい。
- ④ 試合終了後は、報道受付に「保護者 AD カード」をご返却下さい。
- ⑤ 撮影した画像を SNS (X、Facebook、Instagram 等) に掲載することについては、これを認めません。

(3) 動画

- ① ビデオカメラでの撮影は、保護者のみ可能とします。
- ② ビデオカメラによる動画撮影を希望される方は、事前に Google フォームにて必要事項の記入をお願い致します。当日、「報道受付」で「保護者 AD カード」を受け取ってください。
- ③ 当日申請も可能と致します。必ず、会場入り口付近の「報道受付」で所定の手続きを行ってください。
- ④ 「保護者 AD カード」所有者は全席でのみ撮影可能です。その他の場所での撮影はご遠慮下さい。
- ⑤ 試合終了後は、報道受付に「保護者 AD カード」をご返却下さい。
- ⑥ 撮影した映像を SNS (X、Facebook、Instagram 等) や個人の HP 等に掲載することはできません。

5. 一般客の撮影について

(1) 目的

スポーツ観戦の記念のための、スマートフォンでの静止画および15秒以内の動画、一眼レフカメラでの静止画（男子の試合）の撮影についてはこれを認めます（一眼レフカメラは申請が必要）。ビデオカメラによる動画の撮影は禁止します。

(2) 撮影エリア

撮影は観客席で行って下さい。通路等で立ち止まっでの撮影は禁止します。

(3) 高画素カメラによる撮影

- ① 一眼レフカメラ等の高画素カメラでの撮影は、男子の試合でのみ認めます。
女子の試合では、禁止します。
- ② 高画素カメラによる写真撮影を希望される方は、事前に Google フォームにて必要事項の記入をお願い致します。当日、「報道受付」で「プレス AD カード」を受け取ってください。
- ③ 当日申請も可能と致します。必ず、会場入り口付近の「報道受付」で所定の手続きを行ってください。

(4) 撮影時の注意

- ① 申請者は、「プレス AD カード」を必ず首からを提げ、観客席より撮影を行って下さい。
- ② 周囲の観戦の妨げになる大きな機材（望遠レンズ、三脚など）を使用するのの写真撮影は禁止します。
- ③ 万が一、「スポーツ観戦」の記念撮影以外の目的で静止画を撮影されていることが判明した場合、速やかに撮影を終了して頂きます。再度の注意に従わない場合は、会場から退出して頂きます。その際、入場料の返金には応じません。

(5) 公開

- ① 撮影した静止画を SNS（X、Facebook、Instagram 等）に掲載できます。
- ② ただし、静止画を不正に加工したり動画を掲載したり、転売や悪用等が発覚した場合は、直ちに消去して頂き、次回からの入場をお断り致します。